

畝傍駅開業 130 周年記念イベント

畝傍駅写真展と小房線（廃線跡）ウォーク

畝傍駅は、明治 26 年（1893）5 月 23 日に開業し、今年で 130 周年目を迎えます。

ささやかではありますが、130 周年を記念する手作りのイベントを 5 月 28 日に市民主催で開催します。

① 畝傍駅のこれまでを振り返る写真展

開催場所：畝傍駅団体待合・駅舎東側の吹き放ちになっているところ

開催日時：5 月 28 日午前 10 時～16 時

参加自由、参加無料、申し込み不要です。お時間のある方はお立ち寄りいただければ幸いです。

② 小房線（廃線跡探索）ウォーク

橿原神宮への参拝にあたっては、畝傍駅から橿原神宮に近鉄小房線（吉野鉄道吉野線）が大正 13 年～昭和 20 年まで運行していました。が、戦後廃線となり、その痕跡がわずかに残っています。

畝傍駅の歴史を語る上で、皇紀 2600 年を契機とする橿原神宮の整備の歴史は外せないものと言えます。橿原神宮があったからこそ存在したと言える小房線の痕跡をたどりながら、畝傍駅の歴史の 1 ページを振り返りたいと思います。

ウォーク終了後、写真展を見学していただけます。

集合場所：橿原神宮前駅・中央出口

集合時間：5 月 28 日（日）午前 9 時半 9 時 40 分頃出発

募集人員：先着 20 名程度・先着順

参加希望の方は、メール yagimatinet@yahoo.co.jp に、名前、性別、年齢を記載して申してください。

参加費：500 円（資料代・大久保まちづくり館入館料 100 円を除く）

ガイド：木村三彦氏（橿原市観光ボランティアガイドの会・元会長）

コース：橿原神宮駅（駅舎・村野藤吾）・中央改札口（北西側駅前広場・橿原神宮参拝口）→「弓道場・博物館・石積？」→旧橿原線橋梁跡（南・北＝大久保神社横）→大久保まちづくり館（橿原神宮形成の歴史）→小房線線路跡（住宅地と道路→中央公民館・体育館南側・吉野鉄道小房線橋台跡→小房線線路跡（縄手町）→小房観音→畝傍駅（写真展）



主催) NPO八木まちづくりネットワーク

共催) 畝傍駅舎の保全活用を進める会、NPO大和八木まち創り会